





子どもとおはなし+絵を描こう

子どもとおはなしながら、子どもが自由に絵を描く時間を親子で楽しみませんか？

日時：2月8日(土) 10:30~11:30

会場：三木市立堀光美術館 1階展示室

参加：親子先着10程度(幼児から小学生まで)

当日美術館の会場で直接申込み。

服装：汚れても良い服装



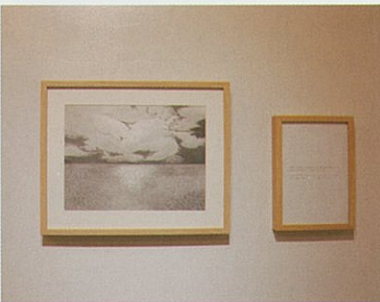
1



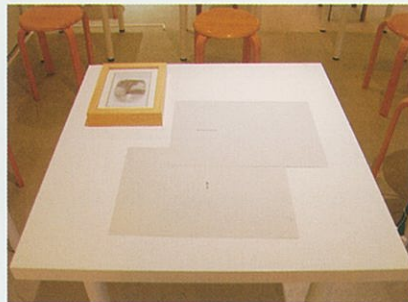
2



3



5



6



4

渡邊詩子は、子どもや大人、おじいさんやおばあさんなどから様々な話をきき、その“おはなし”の中にある個人的な時間や記憶をテーマとして、絵画、映像、文章、インスタレーションなどを制作し、発表しています。本展覧会では05年から、現在までの作品を展示します。

Watanabe Utako 略歴

東京藝術大学大学院修了。同大学にてサロン・ド・プランタン賞受賞

■主な展覧会 2018「トロールの森」Trolls in the ParK(東京)、2012 個展・遊工房 アートスペース(東京)、2009「NO MAN'S LAND」在日フランス大使館旧庁舎解体前プロジェクト・在日フランス大使館旧庁舎(東京)、2008 姫路市立美術館開館25周年記念現代作家8人展/姫路市立美術館(兵庫)、2005「TAPsatellite gallery vol.4」文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラム(茨城)、2005 IMA selection Vol.1 [「表現の水際 2005」/旧大蔵省関東財務局横浜事務所(神奈川)、2003「green space2」世界遺産ハウス・アム・ホルン(ドイツ)

■論文 2015「幼年期の居住体験が“理想の家”のイメージ描写に及ぼす影響」京都聖母学院短期大学研究紀要

1.「塩田の話」/2008年制作 姫路市立美術館、2.「塩田の話」/壁面にタイトルと台の上にインタビュー内容を記した冊子、3.「1945と2012」/インタビュー内容を記した冊子 4.「1945と2012」/2012年制作 youkoboART SPACE、5.「1944と2012」/壁に絵画作品と文章、6.「1945と2012」/机の上に絵画作品とインタビューをもとに作成した物語

企画展 イメージの通路  
渡邊詩子

入場無料

2020年2月4日(火) - 2月24日(月)

10:00から17:00 (入館は16:30まで)

主催：三木市立堀光美術館 三木市教育委員会



・神戸電鉄(粟生線)三木上の丸下車徒歩5分  
・神姫バス(神戸三宮駅から西脇営業所)三木上の丸下車徒歩5分  
・神姫バス(明石駅から三木営業所)三木中町下車徒歩8分  
・山陽自動車道(三木・小野 | C)南東2km